

エリアワンセグ放送の制度化に向けて整理すべき課題

○ 技術的条件

- ✓ 電波の質(周波数の許容偏差、占有周波数帯幅の許容値、等々)
- ✓ 他の無線局との共用条件(混信保護(D/U or I/N)、無線局諸元の確認方法、等々)
- ✓ 使用可能な周波数の選定方法
- ✓ 送信の標準方式(搬送波の変調、等々)
- ✓ 放送の安全信頼性(予備設備、非常用電源、等々)

○ その他

- ✓ 免許手続きの簡素化(技術基準適合証明、無線従事者、等々)

「デジタル放送方式に係る技術的条件」のうち「地上デジタルテレビジョン放送方式の技術的条件」（諮問第 74 号：平成 11 年 5 月 24 日答申）

1. 対象範囲

2. 技術的条件

2.1. 周波数使用条件

2.1.1 占有周波数帯幅

2.1.2 送信周波数の許容偏差

2.1.3 FFT サンプル周波数と許容偏差

2.1.4 送信スペクトルマスク

2.1.5 スプリアス発射の強度の許容値

2.2. 情報源符号化方式

2.2.1 映像符号化方式

2.2.2 音声符号化方式

2.3. 限定受信方式

2.3.1 スクランブルサブシステム

2.3.2 関連情報サブシステム

2.4. 多重化方式

2.4.1 多重化の基本方式

2.4.2 伝送制御信号の運用

2.5. 伝送路符号化方式

2.5.1 伝送路符号化の基本構成

2.5.2 TS 再多重

2.5.3 外符号誤り訂正

2.5.4 階層分割

2.5.5 エネルギー拡散

2.5.6 遅延補正

2.5.7 バイトインターリーブ

2.5.8 内符号

2.5.9 キャリア変調

2.5.10 階層合成

2.5.11 時間、周波数インターリーブ

2.5.12 フレーム構成

2.5.13 パイロット信号

2.5.14 伝送スペクトルの構成

2.5.15 TMCC 信号

「デジタル放送導入のための地上放送の置局に関する技術的条件」のうち「地上デジタルテレビジョン放送の置局に関する技術的条件」（諮問第 98 号：平成 11 年 5 月 24 日答申）

1. 送信・伝搬関係

- (1) デジタル放送のネットワーク構築方法
- (2) 所要の電界強度
- (3) 電界強度の計算方法
- (4) 混信保護

2. 受信関係

「放送システムに関する技術的条件」のうち「デジタル混信等の難視対策のためのギャップフィルアーに関する技術的条件」（諮問第 2023 号：平成 20 年 1 月 31 日答申）

1. 対象範囲

2. 技術的条件

- (1) 周波数許容偏差、空中線電力許容偏差、送信スペクトルマスク及び偏波面
- (2) 置局に際しての条件

3. 測定法

- (1) 周波数の偏差
- (2) 占有周波数帯幅
- (3) スプリアス発射又は不要発射の強度
- (4) 空中線電力の偏差
- (5) スペクトルマスク
- (6) 副次的に発する電波等の限度